

左近山中だより

平成 30 年 3 月 23 日
横浜市立左近山中学校
校長 福田 有志
No. 12

29年度から30年度に向けて

副校長 内山 裕二

3月9日、本校の第46回卒業証書授与式が行われました。あいにくの雨模様でしたが、比較的気温が高く、たくさんの保護者の方や来賓の皆様にご参加いただき、95名の卒業生は、一人一人校長より卒業証書を受け取りました。ステージ上で担任より呼名され、証書を受け取りステージを降りる。たった20秒ほどですが、体育館の中で主役になる瞬間です。特に、階段を降りる前の1~2秒の姿に、無言ながら自分を育ててくれた保護者や地域の方、そして私たちへの感謝の気持ちが伝わってきました。それを感じさせるほど立派な態度に、一人一人のこの3年間の成長を感じました。そして、その姿を見ていた在校生との合唱は、まさに卒業生から在校生へのバトンの受け渡しを感じさせるもので、在校生の歌声は、卒業生が残した左近山中の素晴らしい伝統をしっかりと受け継いだことを表しているようでした。今後の在校生の活躍に、さらに素晴らしい左近山中になっていくことを期待します。



さて、早いもので今年度も終わりになります。この1年間保護者の方や地域の方々には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。16日には、「まち」とともに歩む学校づくり懇話会が開かれ、地域の代表の方々にご参加いただきました。ここでは、以前に生徒と保護者の方にご回答いただいた「学校評価」について話し合いがもたれました。保護者からは、おおむね肯定的な回答が得られていること、生徒

からも目標をもって充実した学校生活を送れていることがあげられました。「学びの広場」や長期休業中の学習相談の利用希望者の減少については、学習に高い意識をもって取り組む生徒が増加していると考える一方、学習に自信のない生徒に対して「学びの広場」や学習相談、「さくら教室」の利用をさらに推し進めるとともに、今後もわかりやすい授業の展開に努めていくことが話し合われました。最後に、学校評価に寄せられた意見や、懇話会で出た意見について、きちんと受け止め、職員間で情報を共有し、組織で検討してより良いものにしていこうと考えております。

あと2週間ほどで入学式が行われます。新2・3年生は、卒業生が伝え、残していった左近山中の素晴らしい伝統を、さらに高め1年生に伝えていくことと思います。保護者の方や地域の方々、今年度同様、来年度におきましても、左近山中学校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

3年生を送る会

在校生から卒業生へ



二年生は二年間、一年生は一年間という短い期間でしたが、私たちは先輩方から多くのことを学びました。



部活動では私たちを丁寧に指導してくださり、ありがとうございました。練習では常に先頭に立ち部を引っ張っていただきました。私たちがつらくて苦しい時には優しく声をかけていただけたので、とても心強かったです。先輩方に少しでも近づけるように日々の練習に取り組んでいきます。

体育祭では全学年が力を合わせて行う背中渡りでは、色別で行う練習の時から大きな声で指示を出し、並ぶ時のポイントや踏ん張るときの姿勢等を教えてもらいました。



先輩方が最後の体育祭にかける熱い思いを練習からも感じることが出来ました。



文化祭では私たちが真似できないほどの完成度の高いパフォーマンスでした。私たちはそれを見てとても感動しました。また、そのパフォーマンスは来年の文化祭で私たちが行うパフォーマンスのお手本であり、目標でした。



これからは三年生が築き上げてきた良い伝統を引き継ぎより良い左近山中学校になるようにつとめたいです。今までありがとうございました。



1・2年生合同球技大会

3月16日（金）に、1・2年生球技大会が行われました。天候はあいにくの曇り空、時折小雨が降る中でしたが、グラウンドではドッジボール、体育館ではバレーボールを無事行うことができました。この日に向けて、2年生のキャプテンを中心に、昼休みには1年生と練習する姿を見ることができました。当日は、2年生はリーダーシップを発揮し、1年生はその姿を見て、声を掛け合いながら競技をしていました。この関係のまま、進級し、左近山中学校を

活気ある学校にしていてもらいたいと思いました。

（特活指導部 2年

山下 拓也）



保護者 学校評価アンケート結果(平成29年11月実施)

4 そう思う 3 やや思う 2 あまり思わない 1 思わない *わからない

注：「*わからない」という回答の数を分母から除外して割合を算出しています。

取り組み分野	No.	評価項目	4と3の合計	
			今回	今年7月
教育課程 学習指導	1	学校は、学習時間の確保に努めています。	94%	94%
	2	学校は、朝読書や自習室「まなびの広場」の開設などで、基礎学力の定着に努めています。	89%	90%
	3	教員は、わかりやすい授業実践に努めています。	78%	77%
	4	少人数授業*（1年と3年の数学/2年の英語）や、T T*（1年の国語と数学/2年の数学）は、生徒の学力向上に効果的です。	88%	91%
	5	教員は、生徒の学力や努力を適切に評価しています。	88%	89%
進路指導	6	学校は、3年間を通して、学年に応じた進路学習を行っています。	83%	85%
	7	教員は、生徒が自分に適した進路を選択できるように指導しています。	81%	81%
生徒指導	8	教員は、生徒の規範意識の向上に努めています。	86%	82%
	9	学校は、保護者や地域と連携して生徒理解に努めています。	82%	81%
	10	生徒は、生徒会活動・委員会活動に意欲的に取り組んでいます。	92%	94%
	11	生徒は、学校行事や校外学習に意欲的に取り組んでいます。	94%	97%
保健管理	12	生徒は、自主的に健康管理に取り組んでいます。	80%	79%
	13	教員は、生徒の健康状態に配慮しています。	83%	85%
安全管理	14	学校は、災害や事故に適切に対応しています。	91%	87%
	15	学校は、侵入者対応などの防犯対策に取り組んでいます。	81%	71%
特別支援教育	16	学校は、個別支援学級と一般学級生徒の相互理解に努めています。	87%	85%
保護者 地域連携	17	学校は、「学校便り」等を通して学校の様子を積極的に発信しています。	88%	92%
	18	学校は、地域とのつながりを大切にし、地域活動（学校開放、自治会行事など）に協力しています。	88%	92%
教育環境整備	19	学校は、施設の維持・管理に努めています。	92%	93%
	20	教員と生徒は、清掃や美化活動に取り組んでいます。	86%	89%
その他	21	生徒は、部活動に熱心に取り組んでいます。	91%	92%
	22	生徒は、充実した中学校生活を送っています。	91%	91%

※少人数授業*：学級を複数の集団に分けて行う授業形態

【保護者アンケートの結果について】

- 項目番号3以外で、80%以上の方から肯定的な評価をいただきました。80%を下回った項目は、7月の3項目から1つに減り、項目番号3については、生徒の質問項目105の改善とともに、昨年、今年度7月と比較して改善しています。
- 項目番号6,7,8では、1年→2年→3年の順で、「わからない」という回答が減り、「そう思う」「ややそう思う」という回答が増えています。1年次における職業調べと職業講座、2年次における人生設計と職場体験、3年次における上級学校の教育課程と進路選択という3年間の本校の進路指導の流れや本校の生徒指導についてのご理解が、学年を追うごとに進んでいるものと思われます。
- 今後もわかりやすい授業（項目番号3）と適切な評価（同5）を柱に、充実した進路指導（同6,7）と道徳指導・生徒指導・特別活動への支援（同8,10,11,21）を進め、すべての生徒の充実した学校生活（同22）の実現を目指してまいります。

生徒 学校生活のアンケート結果(平成29年11月実施)

4 そう思う 3 やや思う 2 あまり思わない 1 思わない

注:「全体」は、「1年」、「2年」、「3年」、「5組」の合計で算出しています。

→「5組」は母数が少ないため、単独では表記していません。

No.	評価項目	4と3の合計				今年7月 全体
		1年	2年	3年	全体	
1	学校生活は楽しい。	91%	86%	75%	85%	85%
2	目標を持って学校生活を送っている。	77%	69%	72%	72%	68%
3	あいさつや返事をしっかりとしている。	96%	91%	99%	95%	94%
4	しっかりとした服装・態度で生活している。	95%	96%	95%	95%	93%
5	自分の机・イス・ロッカーや、公共の物を大切に利用している。	94%	96%	96%	95%	94%
6	校内の美化に心がけ、ゴミの少量化や分別を意識して生活している。	84%	77%	90%	83%	79%
7	授業中しっかりと話を聞き、考えようとしている。	89%	90%	88%	89%	89%
8	授業以外で毎日勉強している。	51%	58%	57%	56%	54%
9	自分の学力は向上している。	52%	87%	70%	72%	64%
10	生徒会活動や委員会活動・学級の係活動はしっかりと取り組んでいる。	76%	77%	86%	80%	85%
11	学校行事や校外学習にしっかりと取り組めた。	94%	90%	94%	92%	92%
12	部活動にしっかりと取り組んでいる。 (部活動参加生徒のみで集計)	97%	95%	86%	94%	94%
13	学習室「学びのひろば」があると助かる。	54%	42%	56%	49%	54%
14	長期休業中に学習相談日があると助かる。	40%	27%	48%	38%	43%
15	先生方は相談に乗ってくれる。	80%	56%	69%	68%	76%
16	先生方はいじめのない楽しい学級づくりや学校づくりに努めてくれている。	82%	63%	73%	72%	81%
17	先生方はよい行いや努力したことを認めてくれる。	88%	75%	80%	81%	84%
101	私は、忘れ物(授業の道具、提出物や宿題)をしていません。	65%	82%	78%	75%	72%
102	私は、チャイムで授業に入られるよう心の準備をして授業に臨んでいます。	81%	91%	94%	88%	86%
103	私は、授業中に先生の話を中心して聴き、授業をまじめに受けています。	78%	91%	91%	86%	83%
104	私は、放課後に学びのひろばや家などで、予習や復習をしています。	40%	56%	56%	53%	50%
105	先生は、ていねいに、わかりやすく授業を進めています。	92%	87%	88%	89%	87%
106	副教材や先生が用意する教材、プリントは役立っています。	90%	86%	84%	87%	86%
107	毎時間の授業を通して、学習への興味や意欲が高まります。	82%	77%	73%	77%	74%
108	授業で複数の先生が教えてくれるのはわかりやすい。	86%	57%		76%	80%
109	少人数での学習は、クラス全員での学習よりわかりやすい。	87%	85%	76%	83%	84%

【生徒アンケートの結果について】

- 項目番号3,4,5は、7月に引き続き全学年ともほぼ90%以上の生徒が「そう思う」または「やや思う」と回答しています。これらの数値の高さに表れている生徒の高い規範意識によって、落ち着いた雰囲気の中近山中学校がつくられていることがうかがえます。
項目番号11,12も、7月に引き続き全学年ともほぼ90%以上の生徒が「そう思う」または「やや思う」と回答しています。これらに表れている生徒の行事や部活動への高い意欲によって、健全な雰囲気の中近山中学校がつくられていることがうかがえます。
- 項目番号2,6,8,9,101,102,103,104,105,107で、今年度7月より2ポイント以上改善しています。これらの多くは、学習への取組に関する項目(8と100番台)や、学習の成果の実感に関する項目(9)です。目標を持った生活(2)の改善とともに、中学生らしい、学習を柱とした中学校生活を送る生徒が増えつつあることがうかがえます。
- 17項目中11項目で、5年前の24年度よりも改善しています。特に、学習に関する項目(8,9)は10ポイント前後改善し、部活動への取組に関する項目(12)は20ポイント以上改善しています。
- 「学びのひろば」や「学習相談日」への意識は、学年によって差があるものの、全体としてその必要性は減少傾向にあります。5年前の24年度と比較しても10ポイント以上下がっており、項目番号8,9の上昇とは対照的です。放課後の学習環境の変化がうかがえます。
- 1学年は、項目番号1,2,12,15,16,17で他学年を上回り、2学年は、項目番号4,7,8,9,101で他学年を上回っています。
- 3学年は、全項目で、1年次と比較して回復しています。特に、項目番号2,7,8,9,15,17は、1年次と比較して20ポイント前後改善しています。